



ServerView Suite ServerView RAID Manager 補足情報

■ はじめに

本書は、ServerView RAID Manager V5.3 に関連する以下のマニュアルの補足情報です。本書をお読みになる前に、必ず以下のマニュアルもご覧ください。

- ・ RAID Management User Manual (manual.pdf)

■ 対象バージョン

本書は、以下のバージョンの ServerView RAID Manager(以下 SVRM)を対象にしています。

本書の対象バージョン : V5.3

■ 補足情報

(1) MegaRAID SCSI 320-2(PG-142E3)および MegaRAID SCSI 320-2E ROMB を VMwareでご使用の場合

アレイコントローラとして MegaRAID SCSI 320-2(PG-142E3)および MegaRAID SCSI 320-2E ROMB を搭載し、かつ VMware をご使用の環境の場合、ServerView RAID Manager for VMware は V4.2.08 までしかサポートしておりません。

「アレイコントローラ ドキュメント&ツールCD for VMware V1.5L10」同梱の ServerView RAID Manager for VMware V4.2.08 をダウンロードしてお使い下さい。

<http://www.fmworld.net/cgi-bin/drviasearch/drviaindex.cgi>

(2) セキュリティ証明書について

ServerView RAID Manager が使用するセキュリティ証明書の暗号強度が上がったため、画面を表示する側の OS および Web ブラウザについても対応が必要になります。

・hotfix の適用について

Windows XP, Windows Server 2003 上で ServerView RAID Manager(GUI)を起動する場合は hotfix KB968730 を適用してください。

<http://support.microsoft.com/kb/968730/>

(3) オンラインヘルプが正しく表示されない場合

オンラインヘルプが正しく表示されない場合は、WEB ブラウザのエンコード選択を「自動」に設定してください。

例)Internet Explorer 8 の場合

メニューバー「表示」→「エンコード」→「自動」

(4) サーバ名について

サーバのコンピュータ名に標準以外の文字を使用している場合、インストールしたサーバから ServerView RAID Manager の WEB 画面が正常に起動しないことがあります。この場合は、以下のようにアドレスバーをコンピュータ名(デフォルト)から IP アドレスに書き換えてからご使用ください。

※標準文字とは A-Z,a-z,0-9,-(ハイフン) を表します。

<https://<コンピュータ名>:3173/> → <https://<IP アドレス>:3173/>

ただし、コンピュータ名に 2 バイトコード(漢字やひらがな等)を使用している場合は、こちらの方法では回避できないため、2 バイトコードに対応した V5.3.13 以降にアップデートしてください。

<http://www.fmworld.net/cgi-bin/drviasearch/drviaindex.cgi>

(5) アクセス制限用グループ

アクセス制限を行うための 'raid-adm' グループ、および 'raid-usr' グループは自動で作成されません。アクセス制限を行う場合には必要に応じてグループを作成してください。

(6) ServerView RAID Manager V4.2.08 以前の版からバージョンアップについて

これまで設定していた HDD チェックスケジューラおよびバッテリーリキャブレーションスケジューラの設定内容は、V4.3.6 以降のタスク機能には自動的に引き継がれません。

タスク機能に切り替える場合は、HDD チェックスケジューラおよびバッテリーリキャブレーションスケジューラを先にアンインストールし、タスクの作成をはじめからおこなってください。

(7) VMware ESXi 4.1 環境での監視対象RAIDコントローラについて

VMware ESXi 4.1 (update 無し) 上では、次の SAS コントローラ/SAS アレイコントローラの監視は未サポートです。 ※VMware ESXi 4.1 update 1 からサポートしています。

対象コントローラ:

PRIMERGY オンボードアレイコントローラ (Integrated Mirroring SAS)

PRIMERGY 標準搭載 SAS アレイコントローラカード (Integrated Mirroring SAS)

SAS コントローラカード PG-254B/PGB254B (Integrated Mirroring SAS)

SAS カード PG-228B / PGB228B / PG-228BL / PGB228BL (LSI SAS 3442E-R (1068E))

(8) VMware ESXi 環境でのRAID監視におけるSNMP Trapについて

VMware ESXi サーバを監視する場合、ServerView RAID Manager が発行する SNMP Trap は、ESXi サーバを監視するサーバ(ServerView RAID Managerをインストールしたサーバ)がTrapの発行元となりますのでご注意ください。

(9) インストール後のWEBブラウザのキャッシュクリア/Javaキャッシュクリア

ServerView RAID Manager をインストール後、ServerView RAID Manager の画面を起動する前に必ず WEB ブラウザのキャッシュデータと Java のキャッシュデータ(一時ファイル)を消去してください。

- Java のキャッシュデータ消去方法
コントロールパネルから Java を起動して、基本タブのインターネット一時ファイルの[設定...]ボタンから実施します。
- WEB ブラウザのキャッシュデータ消去方法(Internet Explorer 8 の場合)
「ツール」 - 「インターネットオプション」 - 「全般」タブより、閲覧履歴の[削除]ボタンから実施します。

(10) MX130 S1 のリビルド方法について

MX130 S1 でリビルドを実行する場合、リビルドするハードディスクをホットスペアに設定する必要があります。

・ホットスペアに設定する方法

リビルドするハードディスクを選択後右クリック - [ホットスペアの管理] - [作成]

オートリビルドが有効の場合、操作直後に自動でリビルドが開始されます。

オートリビルドが無効の場合、ロジカルドライブを右クリックし[リビルドの開始]を選択することでリビルドが開始されます。

(11) MDC,パトロールリード,リキャリブレーションの推奨値について

MDC,パトロールリード,リキャリブレーションの実行間隔の推奨値については各アレイコントローラのマニュアルをご参照ください。

(12) 他のServerView 製品と依存関係について

ServerView RAID Manager は他の ServerView 製品と依存関係はありません。

(13) ServerView RAID Managerへのログイン時のamDaemonのログについて

Linux 環境にて、OS によるユーザー認証を使って ServerView RAID Manager の Web 画面にログインすると、次のようなメッセージが syslog に記録されますが、正常にログインできている場合は問題ありませんので、本メッセージは無視してください。

```
amDaemon: pam_ldap: ldap_simple_bind Can't contact LDAP server
```

また、回避方法として、ServerView RAID Manager の認証設定ファイル(/etc/pam.d/svraid)にて、LDAP 認証を行わないように設定することで、メッセージ出力を抑止することが可能です。

[変更前]

```
-----
#%PAM-1.0
auth      sufficient    pam_ldap.so
auth      required      pam_unix.so

account   sufficient    pam_ldap.so
account   required      pam_unix.so
-----
```

[変更後]

#%PAM-1.0

#auth	sufficient	pam_ldap.so	★コメントアウト
auth	required	pam_unix.so	

#account	sufficient	pam_ldap.so	★コメントアウト
account	required	pam_unix.so	
